

日本学術会議報告

2015年3月20日

日本天文学会会員全体集会@大阪大学



日本学術会議第三部会員

物理学委員会 幹事

天文学・宇宙物理分科会 副委員長

須藤 靖

日本学術会議の職務

<http://www.scj.go.jp/ja/scj/index.html>

- 日本の科学者の内外に対する代表機関であり、**科学の向上発達を図り、行政、産業及び国民生活に科学を反映浸透させる**ことを目的とする（日本学術会議法第2条）
- 内閣総理大臣が所轄し、その経費は国の予算で負担されるが、活動は政府から独立して行われる（日本学術会議法第1条・第3条）

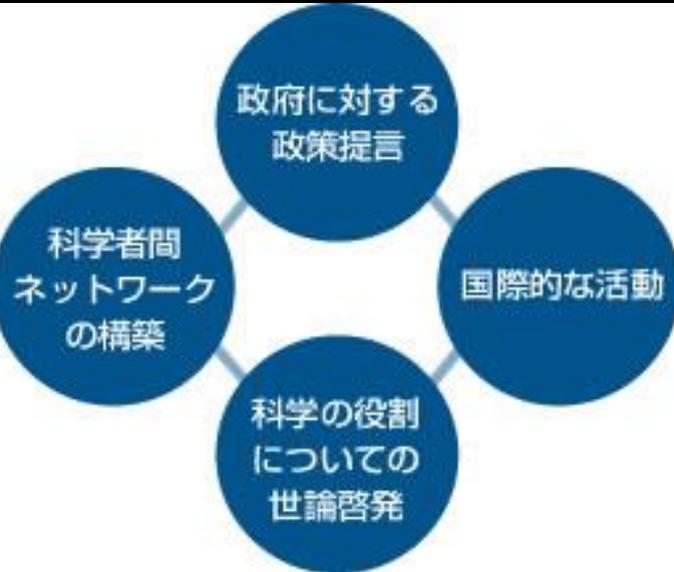
（ウィキペディアより引用）

日本学術会議の役割と組織

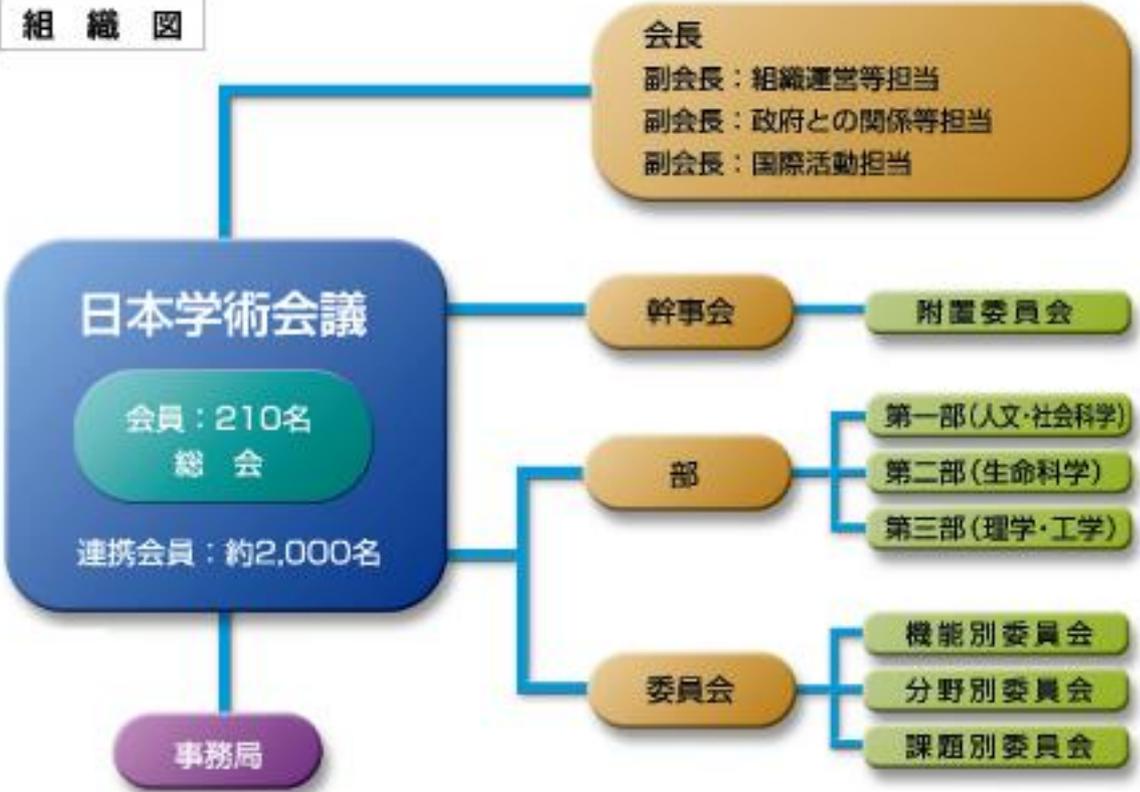


日本学術会議
SCIENCE COUNCIL OF JAPAN

<http://www.scj.go.jp/ja/scj/index.html>



組織図



日本学術会議の構成

- 会員210名(+連携会員約2000名)
 - 第一部： 人文・社会科学
 - 第二部： 生命科学
 - 第三部： 理学・工学
 - 任期は6年間(2期)。3年ごとに、会員は半数改選(再任不可)。連携会員もほぼ半数改選(2回まで再任可)
 - 会員は70歳定年
 - 2014年10月～2017年9月 第23期

物理学委員会

- 30の分野別委員会の一つで、その下に5つの分科会
 - 物性・一般物理学分科会(約40人)
 - 素粒子・原子核物理学分科会(約70人)
 - 天文学・宇宙物理学分科会 23名
 - 会員2名(委員長・観山正見、副委員長・須藤靖)＋藤井良一(地球惑星会員)＋連携会員20名
 - IAU分科会(天宇分科会と同一メンバー)
 - IUPAP分科会

第23期委員(2014年10月～2017年9月)

- **物理学委員会**の会員メンバー(これ以外に15名程度の連携会員)
 - 岡真(東工大、委員長)、田島節子(阪大、副委員長)、松尾由賀利(法政大、幹事)、須藤靖(東大、幹事)、相原博昭(東大、第三部部長)、観山正見(広島大学)、五神真(東大)
- **天文学・宇宙物理学分科会**
 - 観山正見(委員長)、須藤靖(副委員長)、山崎典子(幹事)、山田亨(幹事)、生田ちさと、岡村定矩、奥村幸子、面高俊宏、海部宣男、梶田隆章、國枝秀世、小山勝二、佐々木晶、佐藤勝彦、芝井 広、杉山 直、常田 佐久、中川 貴雄、永原 裕子、林 正彦、藤井良一、森 正樹、村山 齊
- **物理学委員会IAU分科会**
 - 岡村定矩(委員長)、永原裕子(副委員長)、山崎典子(幹事)、山田亨(幹事)＋上記メンバー

第23期物理学委員会活動方針

- 大型研究計画への組織的取組み
- 物理学の参照基準の策定
 - 物理学参照基準検討委員会の設置(天文学もここに入れて合同で策定する予定)
- 各学会等との連携
 - 日本物理学会、天文学会年会での報告やシンポジウム開催。学会誌での定期的な活動記録報告。
- 2015年末頃に大型研究計画や参照基準に関するシンポジウムを開催する予定

第23期天文学・宇宙物理学分科会

- 今期の活動方針(2014年12月26日)
 - 大学教育の質保証
 - 大型計画・大規模計画マスタープランのフォローアップ
 - 中規模計画の継続的評価及びフォローアップ
 - 新分野の創設
 - 大学院生・若手研究者の教育、育成
 - 社会と天文学
- 次回は2015年5月18日に開催予定